

# 西光寺だより

第五十三号平成二七年一月一日発行

新年明けましておめでとございませう

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

新たな年が始まりました。去年十二月三十一日の除夜の鐘にはお寒  
い中多くの皆様が来られ、一年の様々な思いと新たな年に向けての思  
いをのせて撞いて頂きました。また元旦会法要、正信偈のお勤めをさ  
せて頂き、当たり前のように来る一月一日を、当たり前でない一月一  
日と感じながら皆様でお念仏致しました。ありがとうございます。  
さてここで、本願寺門主様からの年頭の辞を載せたいと思います。

新しい年のはじめにあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年、六月に法統を継承し、本願寺住職・浄土真宗本願寺派門主と  
なりました。急速な社会状況の変化が激しい現代社会において、浄土  
真宗のみ教えがより多くの方にとって生きる依りどころとなるよう、  
伝えてまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、昨年は皆様にとりましてどのような一年でしたでしょうか。  
悲しい事・つらい事、あるいは嬉しい事・楽しい事などを経験された  
方も多くおられます。また、そのようなことのない一年を過ごし  
たという方もおられるかもしれません。

私たちの人生は、思い通りにいかないことがたくさん起こります。  
そして、自分の力だけでは解決できないこともあります。そのような  
時、私たちは、他人のせいにしたり、諦めたりしてしまいます。しか  
し、阿弥陀さまのはたらきに出遭い、真実の教えに基づいて我が身を  
振り返るとき、あらゆるいのちの繋がりの中で生かされている私に気  
付かされます。浄土真宗のみ教えを聞き、「南無阿弥陀仏」とお念仏申  
す人生は、さまざまなご縁を大切にし、限られた命を精いっぱい生き  
る人生であります。

本年も、念仏者として、一日一日を大切に過ごしてまいりましょう。

## ◆先月の報告◆

去年十二月八日〜九日、茨木東組念仏奉仕団が京都西本願寺で行わ  
れ、茨木東組からは六十一名の方が参加され、皆様で清掃奉仕活動を  
致しました。

毎年の茨木東組の恒例行事ですが、参加するたびに色々な方と出会  
い、語り合い、共に支え合いながら、報恩報謝のお念仏をさせて頂き、  
決して一人ではない自分と向き合いながら過ごす時間は、本当に穏や  
かな時間でした。また今年も十二月に行うこの念仏奉仕団、新たな皆  
様と共に参加したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

合掌



この日は全国から総勢380人が参加。



朝の晨朝(おつとめ)。凜とした中での参拝。

浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一―七―二

電話 〇七二―六二二―四七九四

FAX 〇七二―六二二―九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>